

ほろろ にくす

No.121 2023.7
ISSN: 0287-8194

目次

新たな「知の拠点」大宮本館 (芦高 恵美子)	1
大宮本館がRenewal	2-3
図書館員おすすめの一冊	4
君に薦める一冊の本 (野田 哲男)	5
電子コンテンツを利用しよう!	6
2022年度ライブラリーサポーター活動報告	7
図書館からのお知らせ	8



新たな「知の拠点」大宮本館

大阪工業大学 図書館長

工学部生命工学科 教授 芦高 恵美子

2023年7月、大宮キャンパス新5号館に図書館大宮本館が新しく開館しました。

大宮8号館に図書館が竣工したのは1980年5月です。以後、43年にわたり、学生、教職員、卒業生、近隣住民の方々に活用されてきました。近年は、施設や設備の老朽化、収蔵場所不足などの課題を抱えていました。また、教育DXの推進により、大学図書館も資料や情報の提供だけでなく、それらを活用しどのように学ぶのかを支援する役割も求められています。そこで、大宮キャンパス環境整備の一環として建設される5号館に、大宮本館を移転し、新たな「知の拠点」として開館することになりました。

新図書館は5号館の3階から6階に位置します。収容可能蔵書数18万冊、閲覧席174席、喫茶可能なりバービューラウンジ40席とテラス30席を備えています。図書館エリア中央に吹抜けを設け、グランドキャニオンをイメージする「ブックキャニオン」を配置し、360度本に囲まれた空間となっています。また、北側の閲覧席では北摂や六甲の山並み、淀川の流れを眺めながら学修できます。さらに、閲覧エリアと同じフロアに、少人数から150名で利用できるラーニング・コモンズ6室、個人ブース6室を設けています。

新図書館は、新たな「知の拠点」として「人と本、人と人が交わる知の広場」をコンセプトに、「知の扉」、「知の交流」、「知の宝庫」という3つの視点から設備や機能の充実を目指しました。2021年6月には、新図書館への要望アンケートを実施し、教職員から具体的なアイデアを寄せて頂きました。ご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

「知の扉」学修や研究への入り口の扉を主体的に開ける場として、十分に人と本が交わることができるよう、図書資料へのアクセスや活用の利便性を充実しました。閉架書庫に代わり、利用者自身で操作できる電動式集密書庫を設置し、貴重書以外の図書資料は自由に手にとって見ることができます。また、図書資料にICタグを付け、自動貸出返却機での対応に加え、スマートフォンからの貸出も可能としました。さらに、コロナ禍の経験や移転に伴う休館をふまえ、電子ブックの蔵書数を増やし、学内外からのアクセスを充実しました。

「知の交流」閲覧席や個人ブースにおける個人での学修空間に加え、創造的な対話を生み出す人と人が交わる場ラーニング・コモンズを拡張しました。広さや様式が異なるラーニング・コモンズは、多様な学修ニーズに対応できます。また、ラーニング・コモンズは閲覧エリアと同じフロアに配置し、図書資料利用との融合的な学修も可能としました。ラーニング・コモンズと個人ブースの座席は、スマートフォンから予約できます。さらに、カフェの要望が多数寄せられ、淀川を望む4階に、くつろいで読書や会話ができる喫茶可能な空間りバービューラウンジを設けました。

「知の宝庫」1980年の図書館開館にあたり収集された「建築四書」、名誉教授玉置豊次郎先生のご遺族により寄贈された「玉置文庫」などの貴重資料を所蔵し、定期的に展示を行なっています。新図書館ではギャラリースペースを設け、展示アーカイブの紹介など、情報発信の場とします。

図書館は、これからも教育と研究を支援する「知の拠点」であると共に、知の発信拠点としての役割も担っていきます。新しい図書館が長く愛されることを願っています。

図書館 大宮本館が Renewal

- 5号館 3階～6階**
- 収容可能蔵書数 18万冊
 - 閲覧席 174席
 - リバービューラウンジ(喫茶可)40席
 - テラス30席
 - ラーニングコモンズ 6室(少人数から150名利用可)
 - 個人ブース 6室



3F

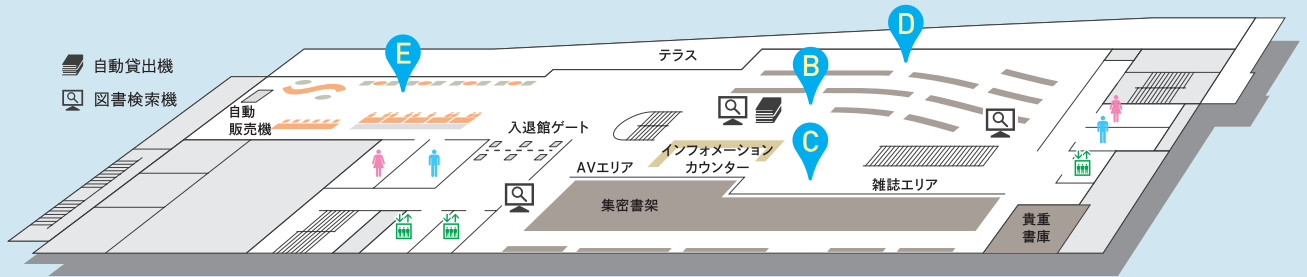


入退館ゲート

3～6階の各階から学生・職員証をかざして入退館できます。



4F



自動貸出返却機・スマホから貸出が可能に

4～6階設置の自動貸出返却機を使って、自分で本の貸出・返却処理が行えます。また、スマートフォンからも貸出操作が可能です。



利用者の利便性向上を目指した配架に

自由に閲覧可能な電動式集密書架、学術雑誌から軽雑誌まで幅広い種類をワンフロアに揃えた雑誌エリア、館内どこでも視聴可能なDVDを揃えたAVエリアを設置しました。

C

北側と南側に閲覧席を配置



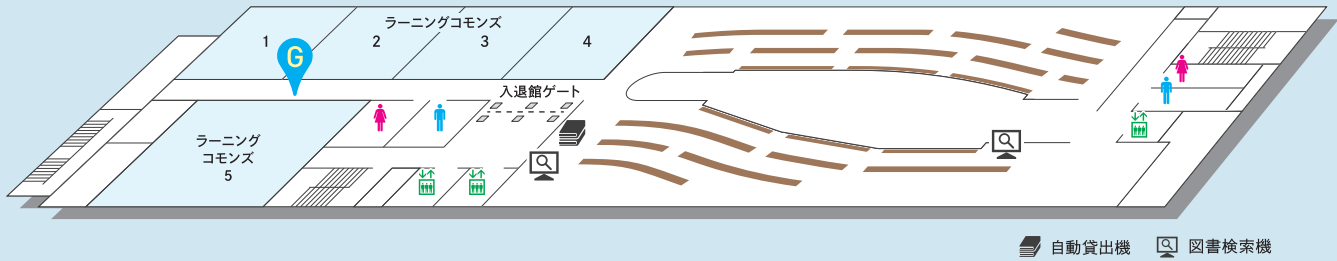
北側の閲覧席では北摂や六甲の山並み、淀川の流れを眺めながら学修できます。各席にはパソコンなどを充電できる電源コンセントを設置しました。

リバービューラウンジ

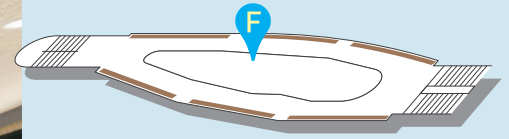
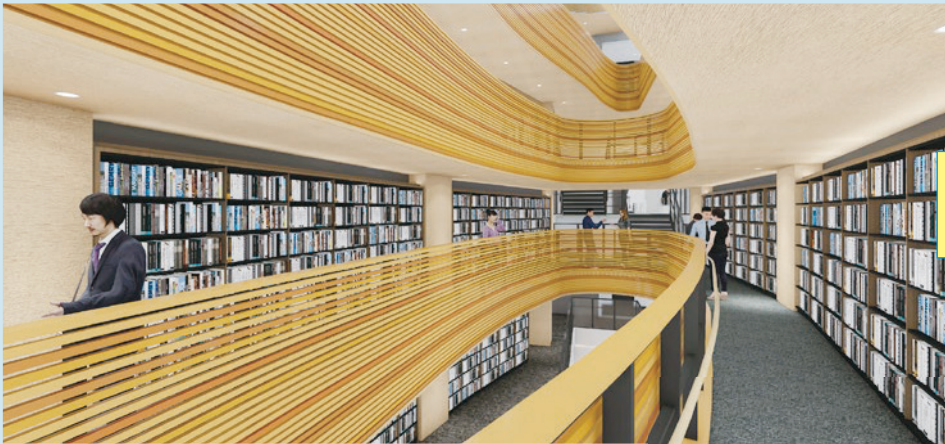
喫茶可能なエリアでくつろいで読書や会話が楽しめます。気候のいい日はテラスで風を感じてリフレッシュも。



5F



自動貸出機 図書検索機



F

ブックキャニオン

4～6階までの開放的な吹き抜け空間に360度図書を配架。新着本や各テーマに沿って図書を紹介します。

G

ラーニングcommons 1～5

少人数からグループワークまで、幅広く利用できます。スマートフォンから座席予約も可能になりました。



G6F ガラリー

H 工大コレクション展示 アーカイブ

これまでの貴重図書展示を紹介します。



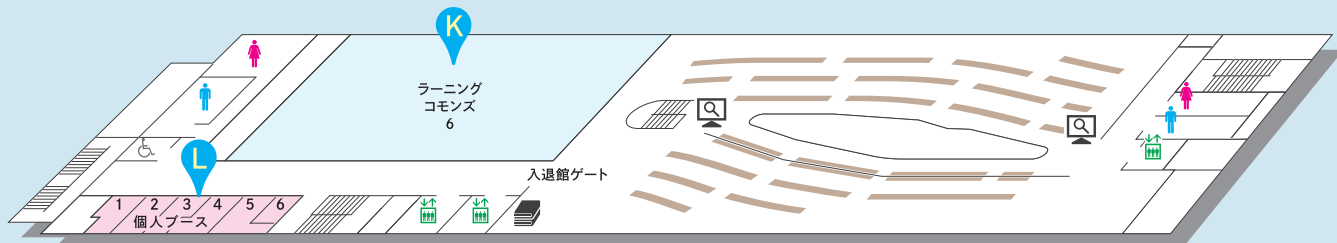
I サイネージによる情報発信

書籍の紹介、イベント告知などの情報を4FとG6Fから発信していきます。学生のみなさんからのコンテンツ応募もお待ちしております。

J 記念図書展示

普段は貴重書庫にある記念図書を特別に展示します。コレクション展示アーカイブや3F展示スペースと合わせてお楽しみください。

6F



自動貸出機 図書検索機



K

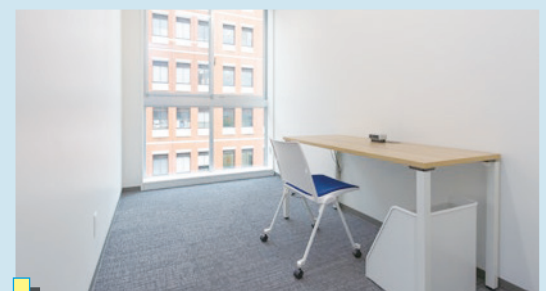
ラーニングcommons 6

150名まで利用できる学修スペースです。(スマホ座席予約可) プロジェクト活動やミーティングなど様々な活動で利用可能です。

L

個人ブース

1日2時間まで予約可能、集中して学修できます。(スマホ座席予約可)



図書館員 おすすめの 1冊

図書館員が皆さんにおすすめしたい本を紹介します。
ジャンルを問わず図書館員がただただ好きな本を厳選しました。
皆さんの心に刺さったり、お役に立てたりする本があるかもしれませんので、ぜひ一度手に取っててください。

トロント最高の医師が教える 世界最新の太らないカラダ

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：498.5831IF
資料ID：91190651



「痩せたいならこれを読め！」と私が強く推せる本です。4年前、教育実習までに痩せたいと思っていたときに、この本と出会い、3ヶ月で12kgの減量に成功しました。痩せるにはどうすればいいかを医学的な観点から教えてくれます。痩せたいけど、なかなか痩せられないという方は多いのでは。私もそうでしたが、この本を読んで実践するだけで痩せることができました。騙されたと思って、ぜひ一度手に取ってみてください。

Omiya

姑獲鳥(うぶめ)の夏



この世には不思議なことなど何もないのだよー古本屋にして陰陽師が憑物を落とし事件を解きほぐす人気シリーズ第一弾。東京・雑司ヶ谷の医院に奇怪な噂が流れる。娘は二十箇月も身籠ったままで、その夫は密室から失踪したという。最初は本の分厚さに圧倒されてしまいましたが、ページを捲るたびに物語に引き込まれ一気に読んでしまいます。民俗学、歴史学、医学、宗教、量子力学など様々な分野から語られ知的好奇心くすぐる1冊です。

梅田分館所蔵
配置場所：工梅文庫・新書
請求記号：816.51IT
資料ID：97210618

Umeda

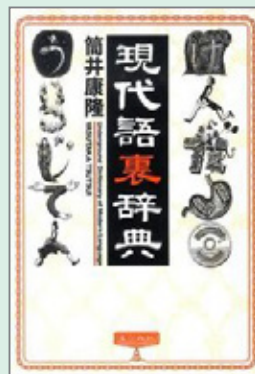
地方で稼ぐ！ ITエンジニアのすすめ

枚方分館所蔵
配置場所：工枚普通図書
請求記号：007.3511M
資料ID：98220421



やりたい仕事も専門スキルもなし。バンドレビューに憧れ上京した著者は、専門学校からIT企業へ。SEになるも派遣先からお払い箱になることも。やがてプロジェクト・マネージャーの仕事のおもしろさに目覚めます。そして地方のITエンジニア不足を知り、起業へ。DXこそ地方再生のカギとされながらも、まだまだ不足する人材。等身大の著者の生き方から、ITエンジニアのビジネス展開が地方再生の推進力になることが素直に伝わります。

現代語裏辞典



「時をかける少女」などのSFや、実験的な作品も多い著者による、現代語辞典です。項目数は12000。笑いとお肉と毒に満ち満ちています。国語辞典とあわせて読んでみたり、気が向いたときに、適当に開いたページを読んでみる。そして面白いことが書いてあったら、1人でクスッと笑ったり、家族や友達に話してみる……。内容はもちろん、色んな楽しみ方ができる、見どころ満点の1冊です。くれぐれもお取り扱いにはご注意ください。

大宮本館所蔵
配置場所：工大一般図書
請求記号：91711T
資料ID：91101039

Omiya

Hirakata

君に薦める 一冊の本



ロボティクス&デザイン工学部
ロボット工学科

教授 **野田 哲男**

私の読書スタイルは“濫読”である。よって一冊だけ紹介せよといわれると非常に困る。思い返せば少年時代から、とにかくなんでも読んで、自分の家に子供が読めるものがなくなったら、遊びに行った友人の部屋の本をつい読み始めてしまい、友人たちが外遊びに出ても一人そのまま日が落ちて読み続けているところを家人に発見され驚かれたものである。やがて小学生向けの学習百科事典を端から読み始め、ところどころ飛ばしながらも一応読破に至る。たしか全12巻で、第6巻 動物・植物、第7巻 気象・天文といったテーマ別の編纂であった。これらの経験を通じて自身の読書スタイルが確立していったようである。

このような私が一冊を薦めるとしたら？ 勘の良い諸君はすでに伏線を回収しはじめているに違いない。つまりは分厚い博物的専門書になる。もったいぶらずに紹介しよう。

【日本ロボット学会編：“ロボット工学ハンドブック第3版”、コロナ社、2023】

しかしロボット工学の本を薦めることが目的ではない。説明を聞いてほしい。同書は約260名の著者により数年をかけた改訂の構想・執筆・編集作業が行われ、ようやく前刊から18年ぶりに日の目を見た。今回の改訂で執筆陣はそれまでの「ロボット工学」ではなく「ロボット学」の体系化を試みた。そのため自然科学の側面からの論述を書き換えたことはもちろん、哲学・文学・文化学・宗教学といった人文科学の側面、法学・経済学・経営学・社会学といった社会科学の側面からの論述を書き換え多くのことを書き加えていった。当然分厚くB5判1,086頁、41,800円もする。その分これ一冊で疑似濫読できる。

この改訂はロボットという工学部が取り扱う人工物の一つさえを理解し活用するために必要な学問体系が、2020年代に入って自然・人文・社会の各分野にひ

『ロボット工学ハンドブック第3版』



著者名 | 日本ロボット学会
出版社 | コロナ社
出版年 | 2023年

【大宮本館】

配置場所 | 工大君に薦める
請求記号 | 548.3|R
資料 | D | 12200993

【梅田分館】

配置場所 | 工梅君に薦める
請求記号 | 548.3|R
資料 | D | 72300010

【枚方分館】

配置場所 | 工枚君に薦める
請求記号 | R548.3|R
資料 | D | 82200579

ろがっていることを示している。ひらたい言い方をすれば、自分の専門だけを極めていけば飯が喰える時代ではないということになる。よりストレートに言えば自分の専門を極めるとともに多くの分野をも浅深はともかく同時に手中に収めよ、ということである。そのためには“濫読”が必要になる。しかもここ数年で紙の書物だけでなく、WWWサイト、電子書籍、動画サイトなど、何を読んで何を読まないかを選択する困難さが高まっている。私の学生の頃は図書館や大きな書店に行けばいいだけだった。大変な時代になってしまったが逃れることはできない。

もう一つ、回収していない伏線がある。それは一心不乱に“長時間集中し続ける”ということ、ものごとを広くあるいは深く理解するためには必至の所作である。分厚い本、難解な本を紹介する理由の2つめがここにある。みなさん短い動画は好きですか？ 講義動画は2倍速再生ですか？ しかし学問はそれでは理解できない。学問を理解したということは学習時とは異なる場面で理論の本質を応用できるということである。そして学問は複雑で理論の本質にたどり着くまでには想像以上の長い時間がかかる。

さて巷で流行りのChatGPTに同書の悪いところを聞いてみた。「この本の悪いところは書籍としてはかなり大きく重たいため、持ち運びがしにくいことです」「この本は専門家向けであり、初心者には向いていないという指摘があります」これらが私が同書を薦めた理由であることを汲み取って“長時間集中”し“濫読”し博覧強記を目指していただきたい。

最後に、私の濫読習慣は今どうなっているのか。本の話が出たらその場でポチることも多く、新しい立ち回り先では海外含め必ず本屋や図書館を探す、ミュージアムショップでは書物を漁る…ということを経験しつつ筆を擱く。

電子コンテンツを利用しよう！

大阪工業大学図書館HP内にある「電子資料一覧」では、様々な電子コンテンツを利用することができます。今回はその内の3つを紹介します。電子コンテンツを使いこなして学習に役立てましょう！



大阪工業大学図書館で所蔵している図書・雑誌・視聴覚資料を検索できます。タブを切り替えることによって、全国の大学図書館の所蔵データを横断検索することが可能です。



CiNii Researchでは文献だけでなく、外部連携機関、機関リポジトリ等の研究データ、KAKENの研究プロジェクト情報などを含めて、シンプルな検索ワードから気軽に横断検索をすることができます。日本の学術論文を中心とした論文情報データベースです。学内からアクセスすると一部フルテキストが取得できる場合があります。



科学技術（人文科学・社会科学を含む）情報に関する、国内の1,500を超える発行機関が、3,000誌以上のジャーナルや会議録等の刊行物を公開しています。契約雑誌（化学工学論文集）とオープンアクセスのものは閲覧が可能です。

※ 電子コンテンツは一部を除き、学内ネットワークからのみご利用が可能です。学外からはVPNをご利用ください。

クイックガイダンスでは、
スタッフが電子コンテンツの
使い方を詳しくレクチャーします！

図書館
主催

クイックガイダンス！

図書館主催
クイック
ガイダンス

レポート作成に欠かせない
資料検索の基礎について
希望日時にマンツーマンでレクチャーします！

開催
期間 2023年4月7日(金)~2024年3月30日(土)
※各開館時間内で対応させていただきます

期間内であれば、どんなタイミングでも受講可能！
申込は各館カウンターか下記連絡先へ

▼ 図書館本館3階(新5号館4階)メインカウンター
MAIL: oit.tosho02@joshu.ac.jp TEL: 06-6954-4108

▼ 図書館梅田分館6階 支援カウンター
MAIL: oit.tosho11@joshu.ac.jp TEL: 06-6147-6295

▼ 図書館枚方分館3階 カウンター
MAIL: oit.tosho08@joshu.ac.jp TEL: 072-866-5312

※インターネットが利用できるPC、タブレット、スマートフォンが各自ご用意ください。

2023年4月7日~2024年3月30日の間、
図書館では、皆様のご希望の日時に、スタッフが
マンツーマンで資料検索の基礎をレクチャーする
「クイックガイダンス」を行っています。

- ★ 初級：OPAC・データベースについて
- ★ 上級：CiNii Researchの使い方について
- ★ 図書館カウンターまたはメールにて、お申し込みください！

大宮本館：新5号館 4階 インフォメーションカウンター
MAIL: oit.tosho02@joshu.ac.jp / TEL: 06-6954-4108

梅田分館：6階 支援カウンター
MAIL: oit.tosho11@joshu.ac.jp / TEL: 06-6147-6295

枚方分館：3階 カウンター
MAIL: oit.tosho08@joshu.ac.jp / TEL: 072-866-5312

2022年度 ライブラリーサポーター 活動報告



ライブラリーサポーターとは、より魅力的な図書館にすることを目的とした「図書館学生ボランティア」です。
 主な活動内容は図書館で購入する本の選書、選書した本の展示やPOPの作成、定期的に発行される図書館報「ぱびろにくす」への寄稿、オリジナルしおりの作成、書架整理、配架などです。



サポーターによるしおりのデザイン



梅田



サポーターによる選書棚



ビブリオバトルの様子



サポーターによる選書棚

授業の空き時間に書架整理をしてもらったり、月に1人5冊程度、図書館に置いてほしい図書を選書したりしています。
 ライブラリーサポーターが選書した図書は、入口付近のミニ展示コーナーに置いています。学生の皆さんの好きな時間に活動していただけますので、興味のある方はカウンターまでお声がけください。一緒により良い図書館にしていきましょう！



サポーターミーティング

コロナ禍のため、2022年度の活動は配架・書架整理や選書といった個人での活動が中心となりましたが、『ライブラリーサポーターのおすすめ本』の展示やフリーペーパー『Libe! in Hirakata』の発刊では、メンバーとともに一つのものを作り上げることができました。また、ミーティングは実参加以外にオンラインでの参加も開始しました。

大宮



書架整理の様子



サポーターによる選書棚



サポーター展示

毎週届く新刊本リストの中から自分が読みたい本、図書館に置いてほしいと思った本を選ぶことができます。

企画内容、本の選書、展示レイアウトなど、全てサポーターが作りました。もちろん図書館スタッフもお手伝いします。



図書館からのお知らせ

ウォッチング大賞作品募集中!



★工大ウォッチング大賞とは

工大ウォッチング大賞とは、学生の皆さんが思い描く「工大」のイメージを若い感性と自由な発想で表現してもらい、多くの人たちに工大の良さを再発見してもらうことを目的としたデザインコンテストです。

★テーマ

「ここから飛びたつ、101歳」

★募集内容

全3部門

①絵画部門 (A4またはA3サイズ)

※デジタルアートを含みます。

※油絵など現物は写真やコピーなど、データにて提出ください。

②写真部門 (A4またはA3サイズ)

③文芸部門 (A4またはA3サイズ)

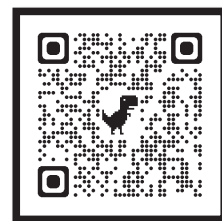
※言語によって表現される芸術作品を指します。

★応募期間

2023年6月1日(木)～10月14日(土)

★応募方法

右のQRコードよりアクセスし、応募してください。



2022年度図書館利用状況

大宮本館・梅田分館・枚方分館の利用統計は、右表のとおりです。

2022年度は新型コロナウイルス感染症防止策の一部緩和により、2年ぶりに学園OBの利用を再開しましたが、近隣住民の利用は制限を継続しました。

また、各キャンパスとも対面授業に戻り、学生の登学も増え、入館者数・貸出者数は増加しました。

2020年度より図書館の混雑を緩和するため実施している貸出希望図書の「カウンター受取予約サービス」は、2023年度も引き続き実施していますので、ぜひご利用ください。

区分	年度	大宮本館	梅田分館	枚方分館	合計
開館日数	2022年度	286日	285日	286日	—
	2021年度	286日	284日	286日	—
	2020年度	242日	245日	245日	—
入館者数	2022年度	35,303人	53,011人	20,503人	108,817人
	2021年度	25,470人	39,958人	15,222人	80,650人
	2020年度	8,639人	12,277人	5,002人	25,918人
1日あたりの平均入館者数	2022年度	126人	185人	72人	383人
	2021年度	91人	141人	53人	285人
	2020年度	36人	50人	20人	106人
貸出者数	2022年度	7,496人	2,109人	2,993人	12,598人
	2021年度	6,345人	2,066人	2,696人	11,107人
	2020年度	3,623人	1,021人	1,668人	6,312人
貸出冊数	2022年度	14,025冊	3,601冊	5,516冊	23,142冊
	2021年度	12,203冊	3,634冊	5,443冊	21,280冊
	2020年度	7,375冊	2,092冊	3,345冊	12,812冊

